

14億883万円

予算
可決

水道事業会計

減額予算も給水整備は継続

予算の
あらまし

前年比16・4%の減額予算ですが、配水管網の整備を進めることで、給水能力の向上を図るとともに、彩の国資源循環工場第Ⅱ期事業のための管路整備を進めます。

また、安定給水を目指し、これまでどおり老朽管更新事業も計画的に進めていくこととします。

男衾配水場

6億4,611万円

予算
可決

下水道事業

特別
会計

水洗化率向上とあわせ、男衾駅周辺整備に着手

予算の
あらまし

本年度は、水洗化率の向上に向け、下水道の普及・促進に努めるとともに、新たに東武東上線男衾駅周辺での整備工事に着手します。

予算総額は6億4,611万円で、河川等の水質保全と快適な生活環境づくりを目指します。

反対
です

討論

水道料金の値下げは可能ではないか

(田母神節子議員)

2001年に料金を値上げして以来、毎年黒字会計できています。本年度予算では資本的収支で赤字ですが、今後の三ヶ山での資源循環工場Ⅱ期工事やホンダ寄居新工場の稼働が始まれば、資本的収支も黒字に転じることでしょう。ホンダ寄居新工場誘致のために1億円を投入したことを考えれば、町民のために水道料金を値下げすることは可能ではないでしょうか。

賛成
です

討論

適正な料金を維持している

(押田秀夫議員)

彩の国資源循環工場第Ⅱ期事業に向けた水道整備に新たに着手し、また、配水管網の整備や老朽管の更新事業を計画的に進めています。水道料金については、事業費用を極力抑えつつ、高金利の企業債を繰上償還するなど、効率的な事業運営を行っていることがうかがえます。

賛成
です

討論

下水道の普及促進等を評価

(稲山良文議員)

本年度から寄居第2処理分区男衾駅周辺の面整備工事に着手し、下水道の普及促進については、理解と必要性について周知活動を推進し、水洗化率向上に努めるとのことと、これらを評価します。